

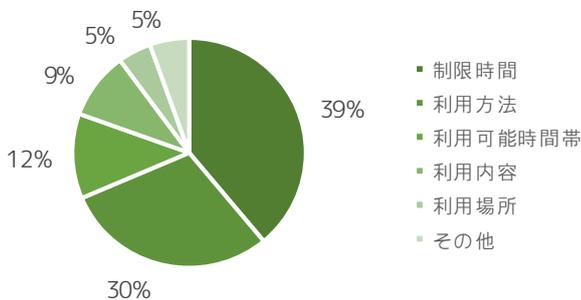
どうしてる？みんなのおうちのネット事情

本巢市「話そう！語ろう！わが家の約束運動」取組結果をお知らせします

Q みんな、どんな約束をしたの？

一日に利用できる制限時間についての約束（39%）が一番多かったです。次に、「勉強してから」・「決められた時間だけ」・「ながらスマホは禁止」といった利用方法についての約束（30%）が多かったです。

市内小中学生の約束内容の割合

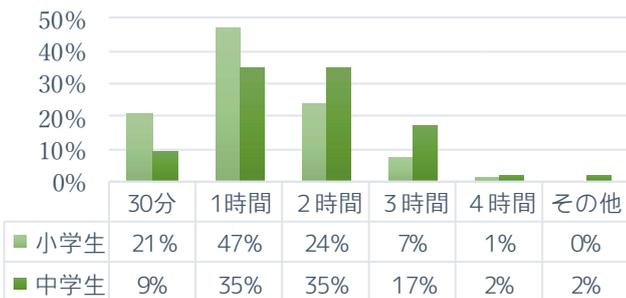


「勉強や食事など他の時間とのメリハリをつけてほしい」・「ゲームやインターネットだけの一日にしてほしくない」という保護者の願いがうかがえます。

Q 約束した一日の利用時間は？

市内小学生の約束時間は、1時間以内（47%）が一番多く、2時間以内（24%）、30分以内（21%）の順となっています。市内中学生は、1時間以内（35%）と2時間以内（35%）が多かったです。

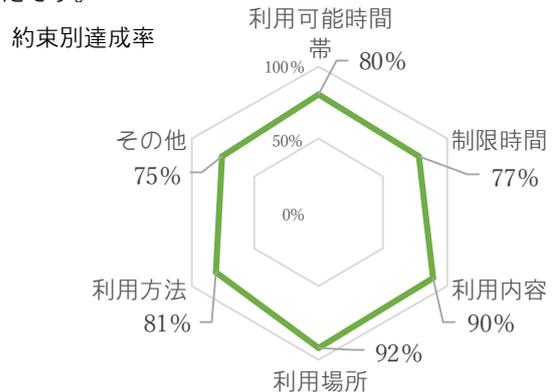
一日の制限時間



年令や、習い事など他の活動とのバランスを考えて、ゲームやインターネットの利用時間を制限している様子が見えます。

Q 守られやすい約束は？

「親が居るところで」・「リビングで」利用するといった利用場所に関する約束の達成率が一番高かったです。一日に利用できる制限時間に関する約束は、達成率が低かったです。



保護者が守ってほしい「時間に関する約束」が守られにくい傾向がうかがえます。

Q 約束を守るためにしたことは？



家族と話し、自分で決める

何時から何時まで見る！という約束をしてインターネットを使うと自分の身にもいいです。（小6）

タイマーをセットして時間を守るように気をつけていたのは良かった。（小5保護者）



家族が声をかける

「ごはんだよー」・「習い事だよー」と声をかけるとぱっと電源を切ってしっかり切り替えができています。（小3保護者）

お互い声をかけあって、長時間スマホ利用を気をつけるようにしました。家族で過ごす時は、利用を控えるよう心がけました。（中3保護者）



家族と同じ部屋で利用する

同じ部屋で、だれがいる場所で利用することで、長時間の利用などのルールを守ることができた。（中3）

いつでも「話そう！語ろう！わが家の約束」

子どもにとって自転車を自由に乗りこなすことは、探険に似た世界の広がりへの興奮と楽しさがあります。そして、今ではすっかり身近なものとなったスマホやゲーム機、インターネットもまた、子どもにとって、知らない世界と簡単につながる事ができる探険ツールとなっています。

私たち保護者は、子どもが交通事故にあわないよう、自転車に乗る練習に付き合ったり、公道を走るためのルールを教えたりしたように、スマホやゲーム機、インターネットを安全に利用できるようになるまで、一緒に利用したり、安全のためのルールを教えたりできるといいですね。家族みんなが、上手な利用が身につくまで、いつでも、何度でも「わが家の約束」を意識してみませんか。



見直しが肝心！
約束の更新をしましょう

つか ばしょ
・ 使う場所は

つか じかん
・ 使う時間は

・

月	火	水	木	金	土	日
/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/

守れた日に印をつけましょう。

約束をした日 月 日

利用前に子どもと確認しよう “自分を守るためのルール”

家族の願い
「子どもに悲しい思いをしてほしくない」
だから ◎自分の情報を守る
◎自分の身体と命を守る
◎自分の心を守る
◎自分の財産を守る
ためにはどうしたらいいかを話し合い、
ルールを確認しましょう。

家族の応援が約束を守るカギ！ 家族で取り組む約束づくり

約束の中に 「家族」を入れる

子どもは分からないことがあったら、いつでも相談出来る安心を感じることができます。

大人は、子どもが何をしているか、どんな表情をしているか分かるため、安心して見守ることができます。



約束の中に 「数」を入れる

子どもは、数を意識し、約束を守るための行動をとることができます。

大人は、声かけタイミングがわかるため、子どもに約束を意識させることができます。



約束の中に 「子どもの意見」を入れる

約束を守る本人が納得できる約束をしましょう。

大人がハードルを上げすぎると、大人のイライラの原因になります。少しずつステップアップしていきましょう。



▲この約束運動の用紙は、本巣市 HP からダウンロードして利用することができます。